

# 第2部

## 保健室での アンガーマネージメント 理論編

第2部は、アンガーマネージメントの全体像がわかるよう、基礎的な事柄から丁寧に解説する理論編です。

保健室に逃げ込んでくる子どもは興奮し、アンガー状態になっていることがしばしばあります。そのような子どもをどのように見立て、受け止め、対応していくか、応急処置の進め方を具体的に紹介します。

アンガー状態から不適応行動を起こす子どもは、発達障害や愛着障害がある場合もあります。子どもの特性を見立てるときは、脳の機能に基づいて見立てていくことが大切です。「感情」「愛着」「言語機能」「認知能力」について、それぞれの状態の理解と対応について解説していきます。

また、コロナ禍のストレスと対応について、アンガーマネージメントの視点から紹介します。